

DXって何？



鹿児島国際大学サテライトキャンパス

触れてみよう・感じてみよう DX！

- 💡 DXって実際にはどうなの？という疑問を解説します。
- 💡 DXの導入でコスト削減，働き方改革，業務改善にどのようにつながっていくか，またDX導入にどのくらいのコストが必要なのかがわかります。
- 💡 DXツールの1つである Google Workspace を体験します。
- 💡 実際にDXを推進している企業の事例をご紹介します。



講座内容

第1回 2023. 7/7 (金)	DXに触れる！ Google Workspace を用いた業務改善 DXのツールの1つである Google Workspace を用いて，文書作成，表計算，デジタルホワイトボードに触れ，業務改善につながる共同編集などを体験します。そのことで，これまでの紙が主体であったアナログから，デジタル技術を活用することで業務の一部をデジタル化し，業務効率やコスト削減を目指します。
第2回 2023. 7/14 (金)	DXを感じる！ ～DX時代の新技術 AIとXR～ DX時代に活用が期待される新たな技術として，AIや仮想現実などが注目されています。技術者向けではなく，これからDXを推進する方々向けとして，AIについて，現在の第三次AIブームの中身や，よく利用される機械学習の仕組みについて解説し，実際のAIアプリをご覧ください。 XR分野については，VR，AR，MRそれぞれの特徴と，具体的な構築手法をわかり易くご紹介し，DX時代における各分野での活用事例も交えてお話しします。
第3回 2023. 7/21 (金)	DX推進のポイント！ ～DXを進めるうえでの重要観点～ DX推進を検討する企業・団体が年々増加する中，各所の調査によれば，現在の国内DX成功率は，3.1%～16%程度と，非常に低い状況が続いています。 進化する様々な技術をどう自組織に活用するべきか，また，唯一成長する経営資源と言われる「ヒト」のIT教育をどう進めていくべきか。企業規模に関わらず，共通して変化することが予測され，「対策が必要となるであろう重要ポイントとは何か」について企業の事例をふまえて解説いたします。

■受講対象者：これからDXを導入してみようと考えている方

■開講時期：2023年 7月 全3回

第1回 18:30～20:40 (130分)
第2・3回 18:30～20:00 (90分)

■会場：鹿児島市国際交流センター
(鹿児島市加治屋町 19 番 18 号)

■受講料：33,000 円(税込)

■定員：20 名

■申込締切：2023 年 6 月 23 日(金)



講師紹介



ひだか よしひろ
日高 義浩
(鹿児島国際大学 経済学部 経営学科 講師)

宮崎県出身。福岡大学人文科学研究科博士課程後期単位取得退学(博士(教育学))。宮崎県立高校教諭、指導教諭を得て2022年より現職。専門は、情報科学ならびに職業教育。最近では、DXやIoT、メタバースの教育的利用法、外国人技能実習生の雇用等に関する研究に取り組んでいる。日本産業技術教育学会、経営情報学会、日本ビジネス・マネジメント学会などに所属。職業訓練指導員、1級技能士(電子機器組立て)等の資格保有。

また、厚生労働省より「一定水準の技能を有する熟練技能者で技能尊重の気運の醸成、産業活動の基礎となる技能者の育成を図ること」を目的とした『ものづくりマイスター』に認定されている。



はしぐち よしふみ
橋口 義史
(株式会社デンサン 取締役)

宮崎県出身。熊本大学文学部哲学科卒。2020年日本ディープラーニング協会 G 検定取得。2021年取締役に就任。

近年は、国立大学法人宮崎大学主催ミヤダイミライ塾にて「DXを学ぶ」で講師を担当し、宮崎大学学び・学生支援機構とデジタル人材育成に関する包括連携協定を締結。地域課題解決型インターンプログラムと題して、大学生による地元企業の基礎 AI 開発をインターンとして推進する新たな取り組みを大学と共に設計し、更に、心音から正常・異常を判別する AI を共同開発し、共同研究者として特許申請。

宮崎県主催のひなた MBA では、DX 概論の e ラーニング教材製作を支援。DX、AI、XR、IoT など様々な分野における活動を継続中。

DXを推進すると

1.これまでのIT化

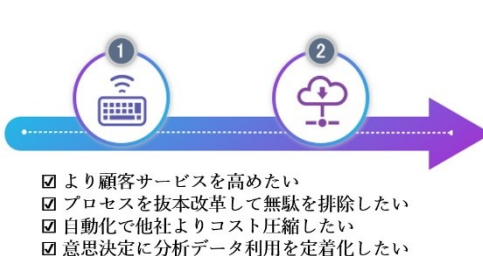


- ☑ システムが古くなったので変えよう
- ☑ ライセンス更新が迫ってきた
- ☑ 少し操作性を高めたい



抜本改革よりも**事業継続視点**のIT投資が主流でした

2.DX時代のIT化



- ☑ より顧客サービスを高めたい
- ☑ プロセスを抜本改革して無駄を排除したい
- ☑ 自動化で他社よりコスト圧縮したい
- ☑ 意思決定に分析データ利用を定着化したい

より強く・より速く・より便利に



競争優位を得ることを目的としたIT投資が主流となります



お申し込みから受講まで

お申し込み

専用申込フォームにて、必要事項をご入力の上お申し込みください。

【申込締切】2023(令和5)年6月23日(金)

【専用申込フォーム URL】 <https://forms.gle/53UQGp4zNv87UxqJAJ>

お申込み後、ご登録いただいたメールアドレスに「申込完了」及び「受講料お支払い」のご案内メールをお送りいたしますので、必ずご確認ください。

お支払い

ご案内メール到着後、受講料をお支払いください。

開講7日前

講座初日の7日前に、「受講案内メール」をお送りいたします。講座日時・会場・受講にあたっての確認事項をご案内いたしますので、必ずご確認ください。

開講初日

★Wi-fiに接続できるタブレットやPCをお持ちの方はご持参ください。

お申込みはこちら



☎お問合せ先

鹿児島国際大学 産学官地域連携センター

TEL : 099-263-0686 FAX : 099-261-3565

E-mail : shogai@ofc.iuk.ac.jp